



株式会社インフォメーション・ディベロプメント 2009年3月期第2四半期決算説明会



2008年
11月7日



1. 当第2四半期(連結累計期間)の連結業績概況
2. 業界動向と同業他社の状況
3. 通期の見通しと将来の方向性について

1. 当第2四半期(連結累計期間)の連結業績概況

- ◆ 決算ハイライト
- ◆ 損益状況と財政状態
- ◆ 売上高分析
- ◆ 株式情報

IDグループについて



Breakthrough 200!

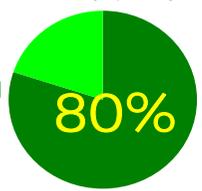


INFORMATION DEVELOPMENT
株式会社 インフォメーション・デベロップメント

- ★ 資本金
5億9,234万円
- ★ 設立
1969年10月
- ★ 社員数
1,676名

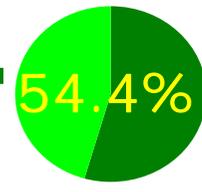
ID出資比率

SD
株式会社ソフトウェア・デベロップメント



- 資本金 1億円
- 設立 1982年
- 社員数 113名

株式会社プライド



- 資本金 4,000万円
- 設立 1988年
- 社員数 20名



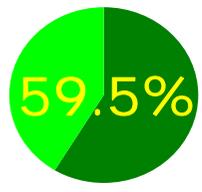
株式会社 日本カルチャソフトサービス



- 資本金 9,000万円
- 設立 1977年
- 社員数 419名

C.A.T
株式会社 シー・エイ・ティ

※ 2008年8月連結子会社化



- 資本金 9,000万円
- 設立 1992年
- 社員数 39名

ID 武漢
INFORMATION DEVELOPMENT
ID武漢



- 資本金 60万米ドル
- 設立 2004年
- 社員数 17名

※ 2008年9月末時点
※ 出資比率は自己株式を控除しております。

▶ 連結売上高88.88億円（前年同期比 +3.3%）

▶ 営業利益 4.9億円（前年同期比 +6.5%）

▶ 経常利益 5.0億円（前年同期比 +9.7%）

▶ 四半期純利益 2.7億円（前年同期比 +31.1%）

▶ 株式会社シー・エイ・ティの連結子会社化（08/08/20）

▶ 「湖北経済学院ID日本語講座基金」(中国・武漢)を設立

連結損益状況



Breakthrough 200!

(百万円)	2007.9 (売上比 (%))	2008.9 (売上比 (%))	前期比	計画比
売上高	8,606	8,888	+3.3%	△1.5%
売上原価	7,047 81.9	7,254 81.6	+2.9%	△1.1%
売上総利益	1,559 18.1	1,633 18.4	+4.7%	△3.6%
販管費	1,092 12.7	1,135 12.8	+4.0%	△1.3%
営業利益	467 5.4	497 5.6	+6.5%	△8.5%
経常利益	458 5.3	502 5.7	+9.7%	△5.1%
特別損益	△67	7	-	-
四半期純利益	207 2.4	271 3.1	+31.1%	△1.8%
一株当り 四半期純利益(円)	27.51	36.54	-	-

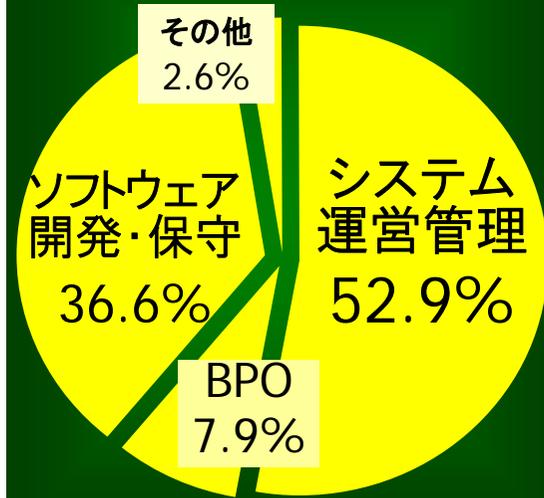
連結財務状況



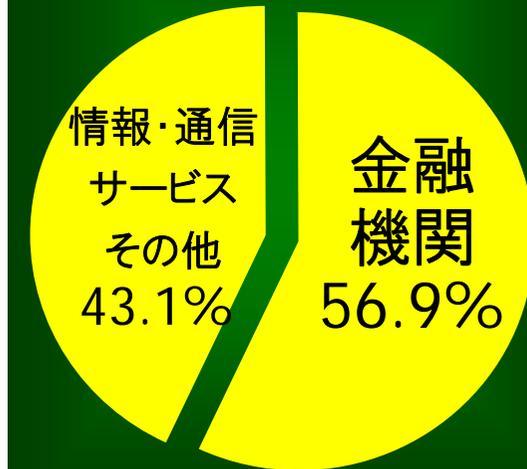
Breakthrough 200!

(百万円)	2007.9	2008.3	2008.9	08.3/08.9
流動資産	4,649	4,849	4,381	△9.6%
現金及び預金	1,452	1,550	1,355	△12.6%
固定資産	4,947	4,770	5,044	+5.7%
総資産	9,597	9,620	9,426	△2.0%
負債	4,503	4,201	3,817	△9.1%
有利子負債	1,302	880	982	+11.6%
利益剰余金	4,210	4,598	4,728	+2.8%
株主資本	4,917	5,305	5,436	+2.5%
営業キャッシュ・フロー	205	795	257	-
投資キャッシュ・フロー	△15	△73	△410	-
財務キャッシュ・フロー	△261	△684	△42	-

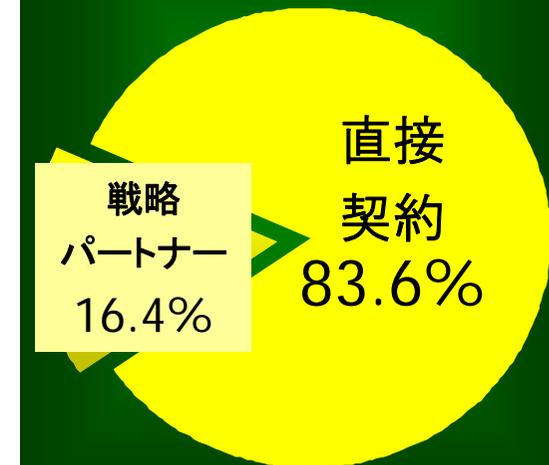
事業別



顧客別



契約形態別



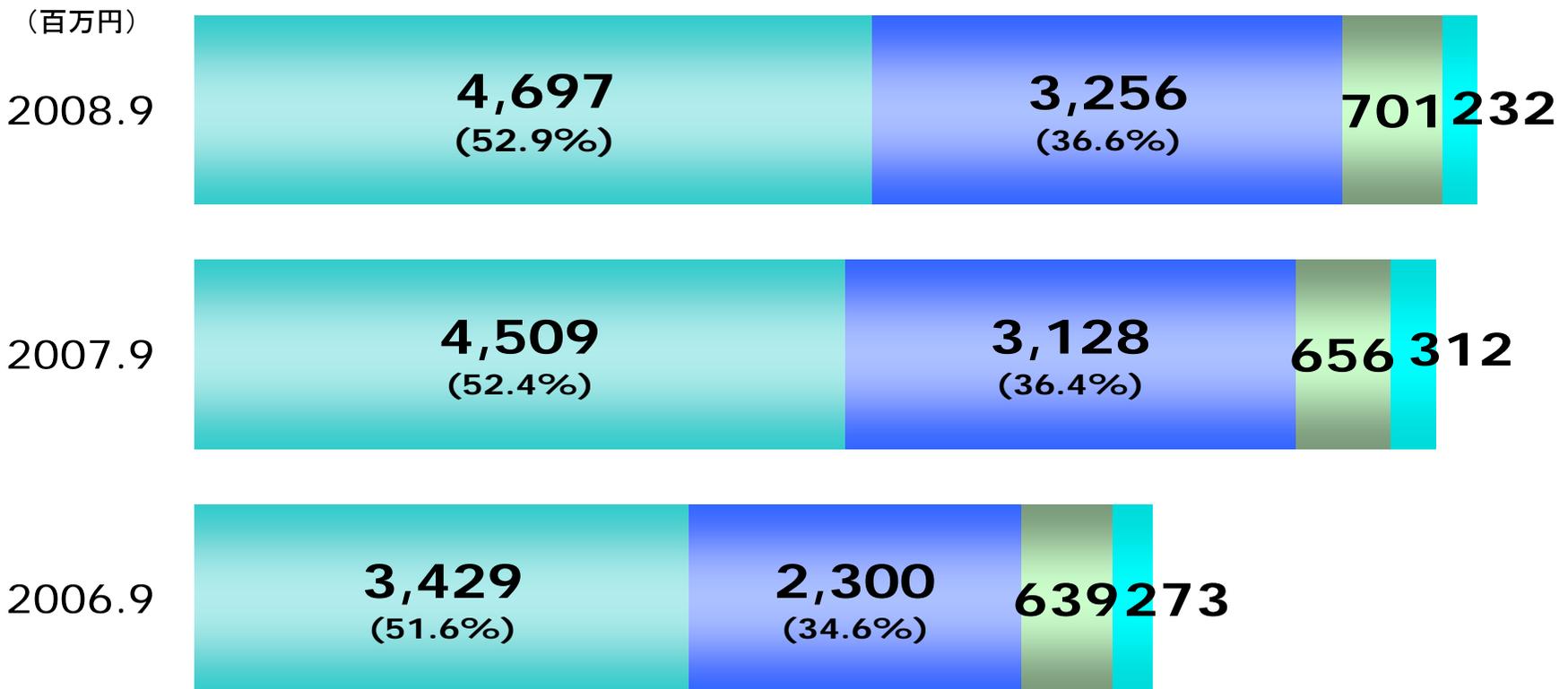
- アウトソーシング: 60.8%
- 金融機関向け: 56.9%
- 直接契約: 83.6%

売上高分析(事業別の状況)



<前期比増減>

システム 運営管理	ソフトウェア 開発・保守	BPO	その他
+4.2%	+4.1%	+6.9%	△25.4%



()内は売上構成比

ITO

SI

BPO

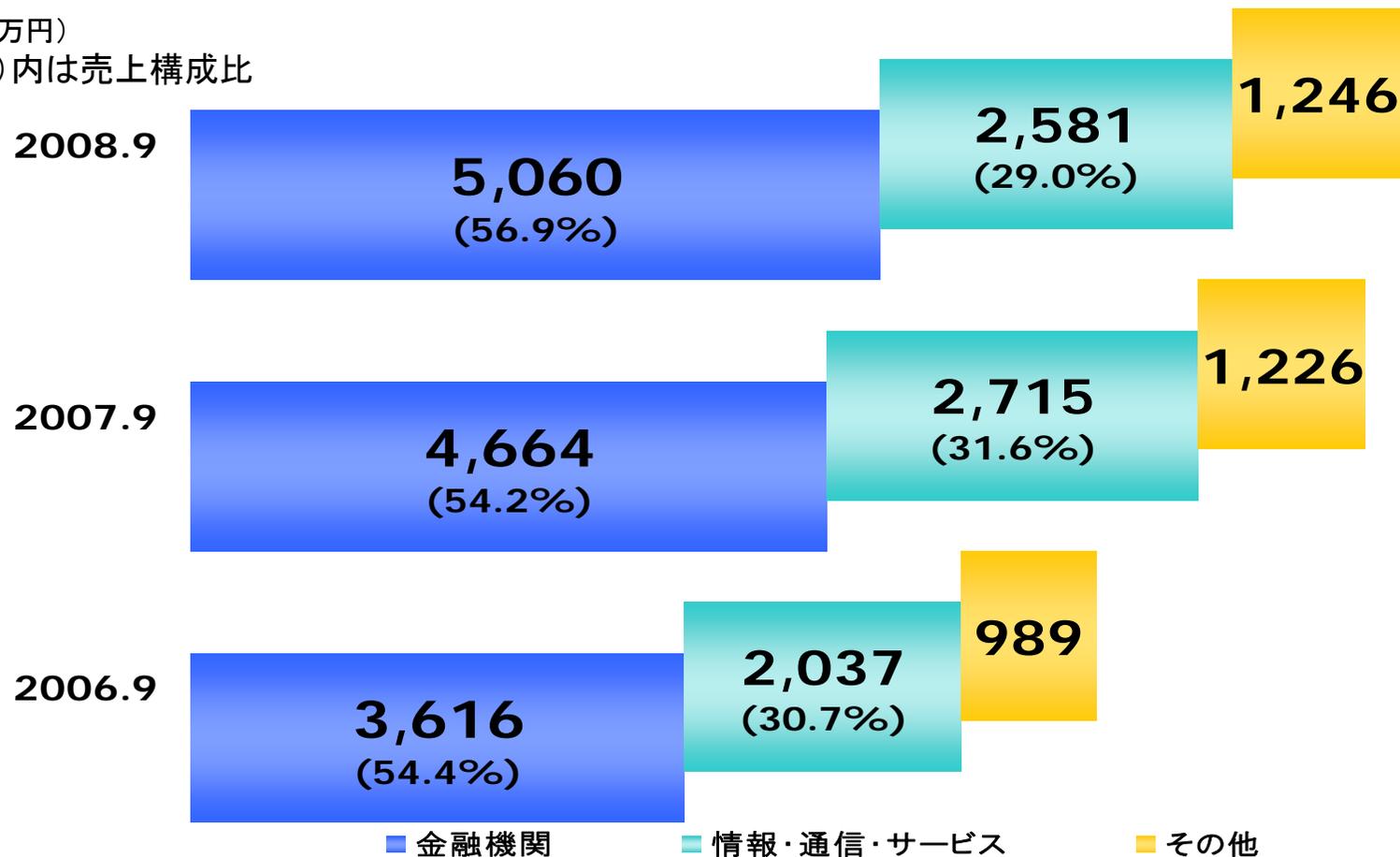
その他

売上高分析(顧客別の状況)

<前期比増減>

金融機関	情報・通信・サービス	その他
+8.5%	△4.9%	+1.6%

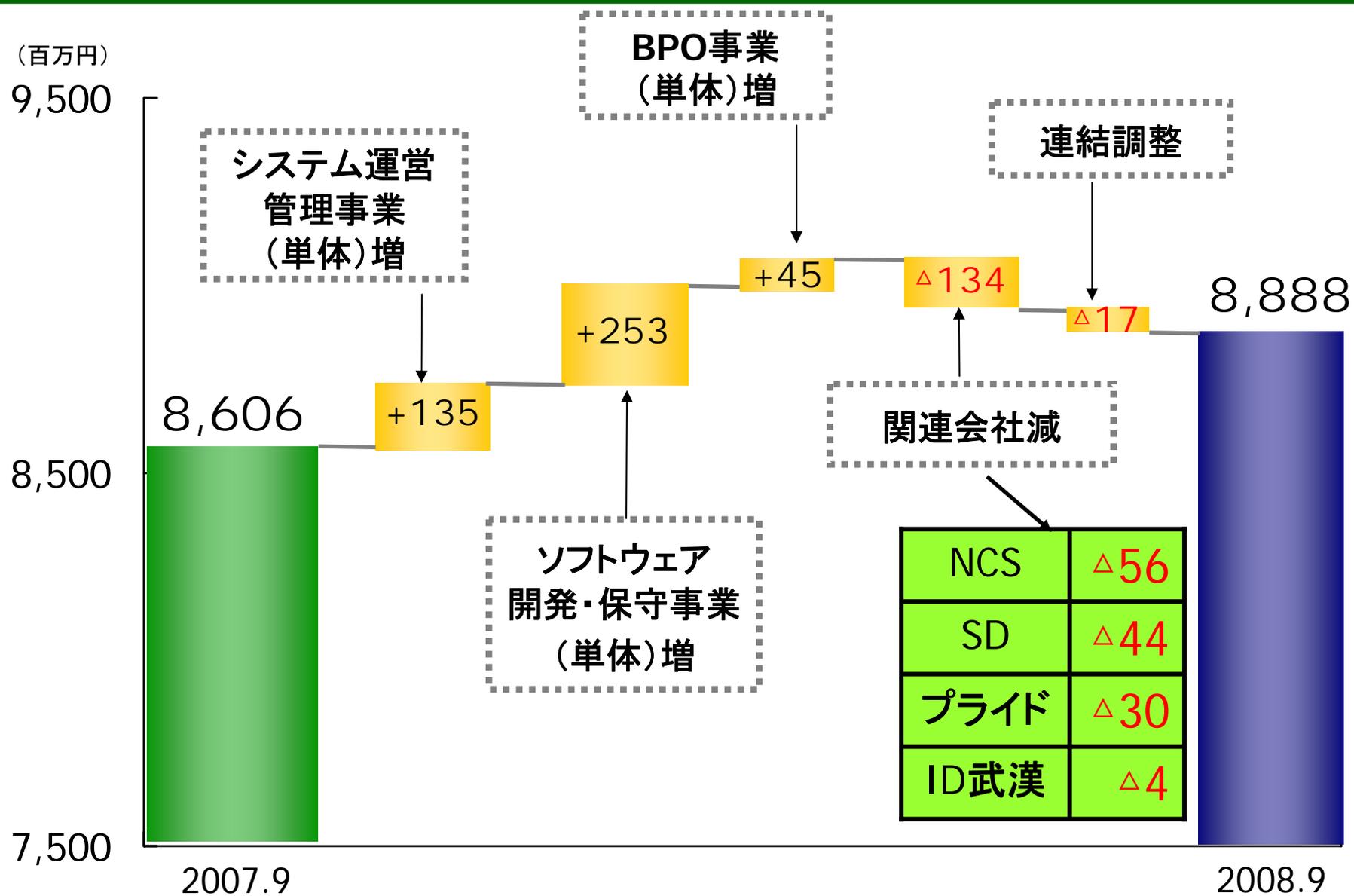
(百万円)
()内は売上構成比



Breakthrough 200!

連結売上高の対前期比増収要因

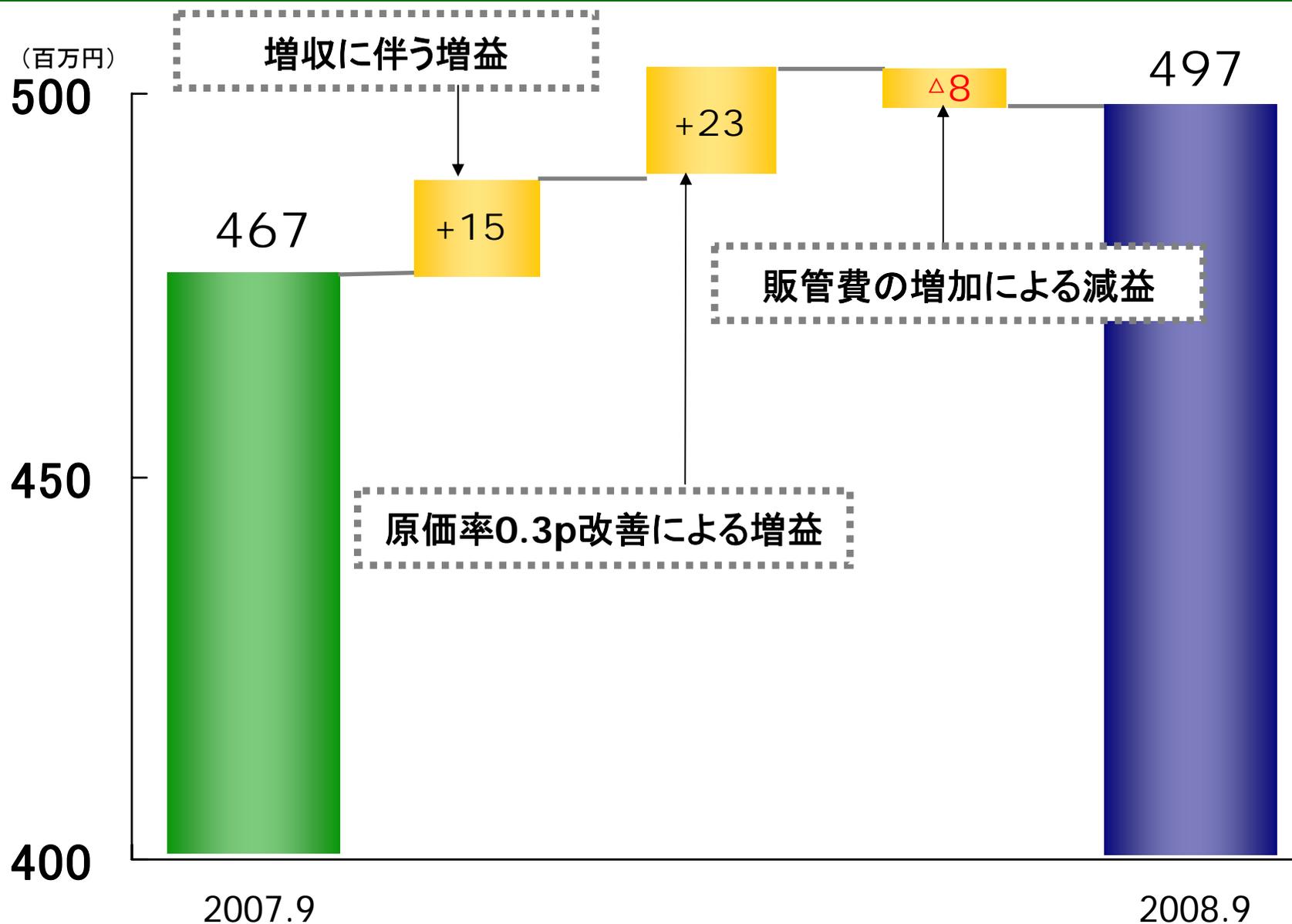
Breakthrough 200!



連結営業利益の対前期比増減要因

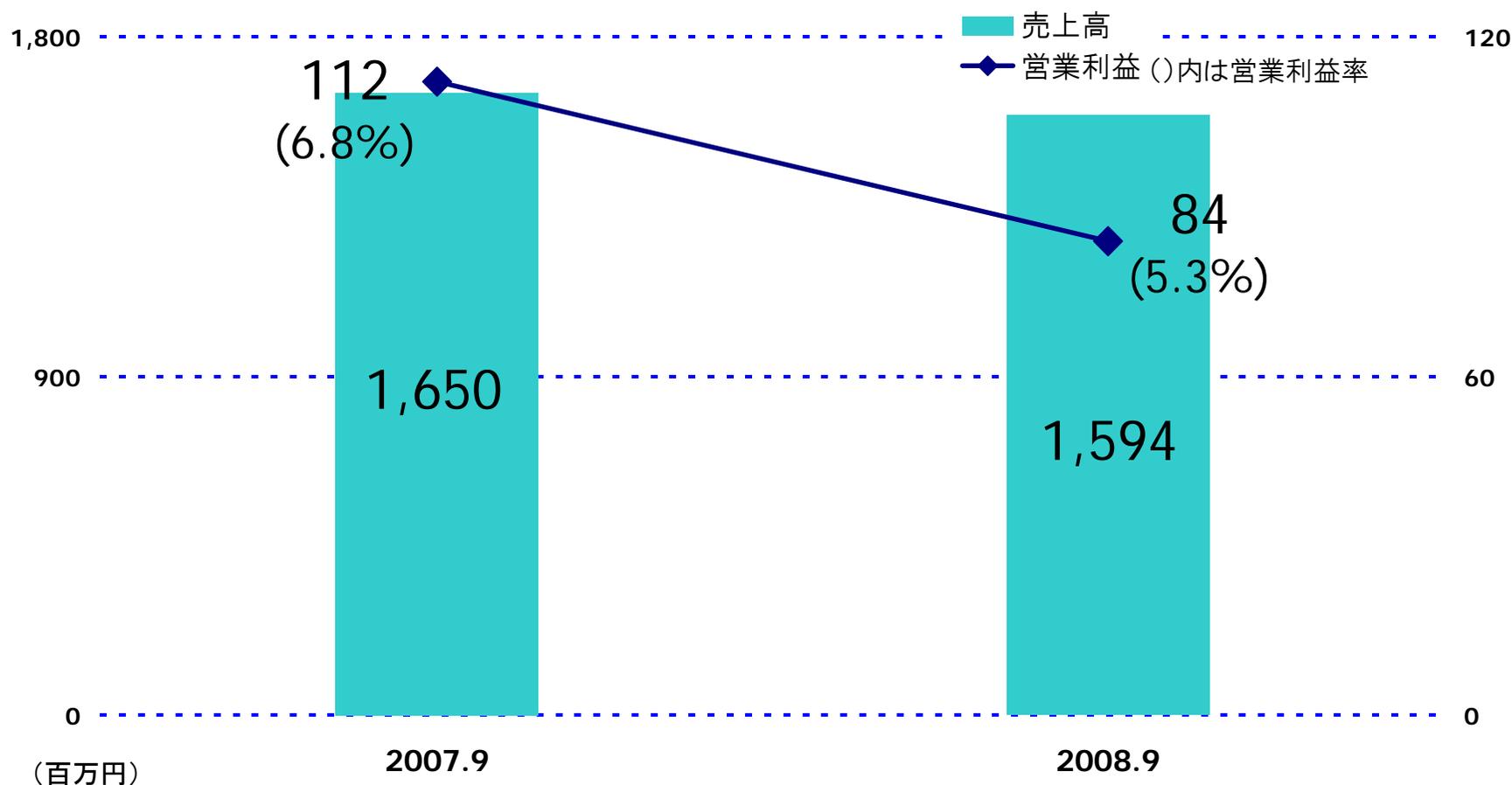


Breakthrough 200!



Breakthrough 200!

- 事業の見直しとグループ内の業務提携が順調に推移
- 国内事業所(3ヶ所)の開発案件の延期と中止により減収減益

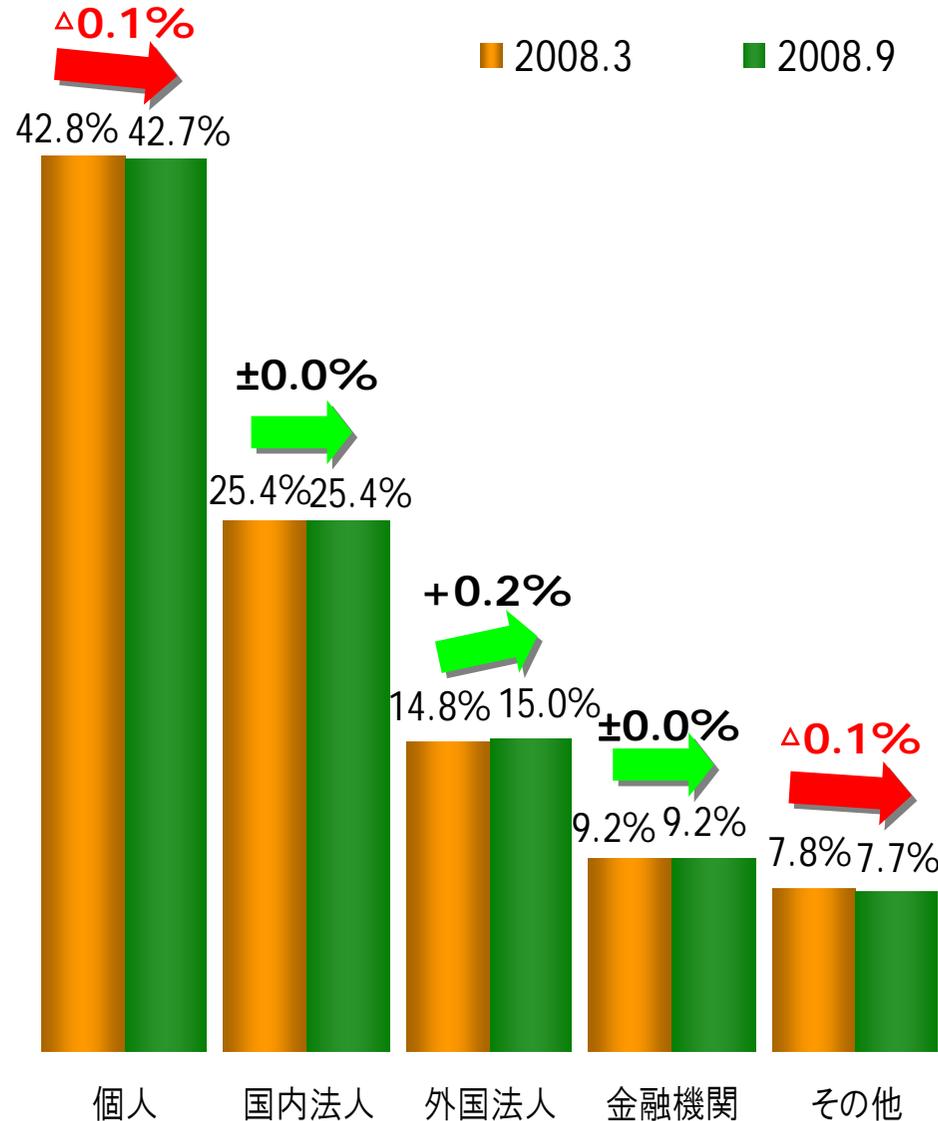


株式情報(2008年9月30日現在)



Breakthrough 200!

◆ 株主構成の推移



◆ 大株主(TOP10)

株主数1,975名 (前期末比57名減)

大株主	持株比率
1 有限会社エイ・ケイ	8.7%
2 株式会社 みずほトラストシステムズ	8.5%
3 タイヨー パール ファンド エルピー	8.1%
4 ID従業員持株会	6.2%
5 ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505104	5.4%
6 みずほ信託銀行株式会社	3.5%
7 株式会社 ケイ・シー・エス	3.5%
8 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2.9%
9 竹田 和平	2.3%
10 船越 朱美	1.6%

※ 自己株式(601,485株)を除く

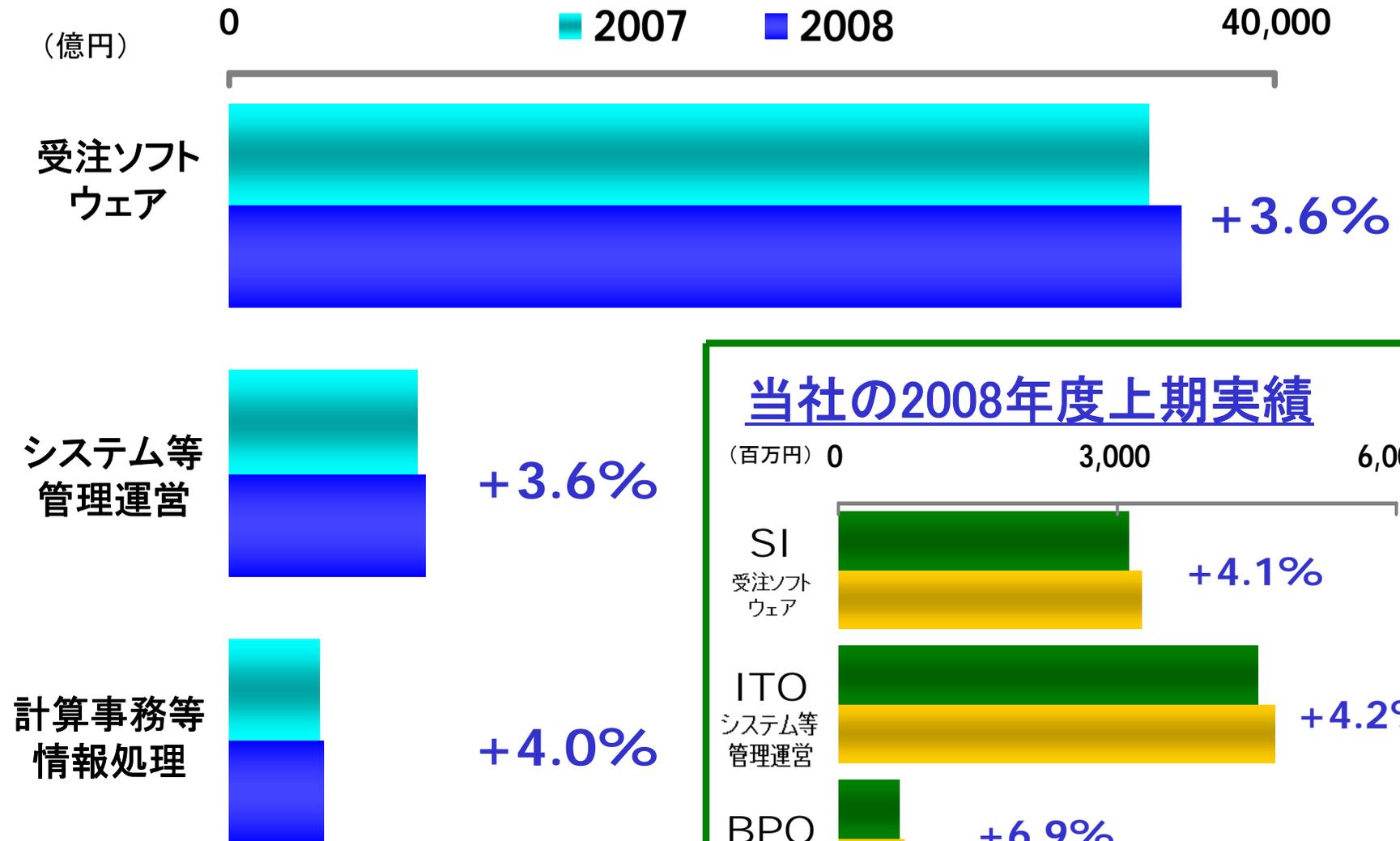
2. 業界動向と同業他社の状況について

- ◆ 情報サービス業界の動向
- ◆ 同業他社の状況

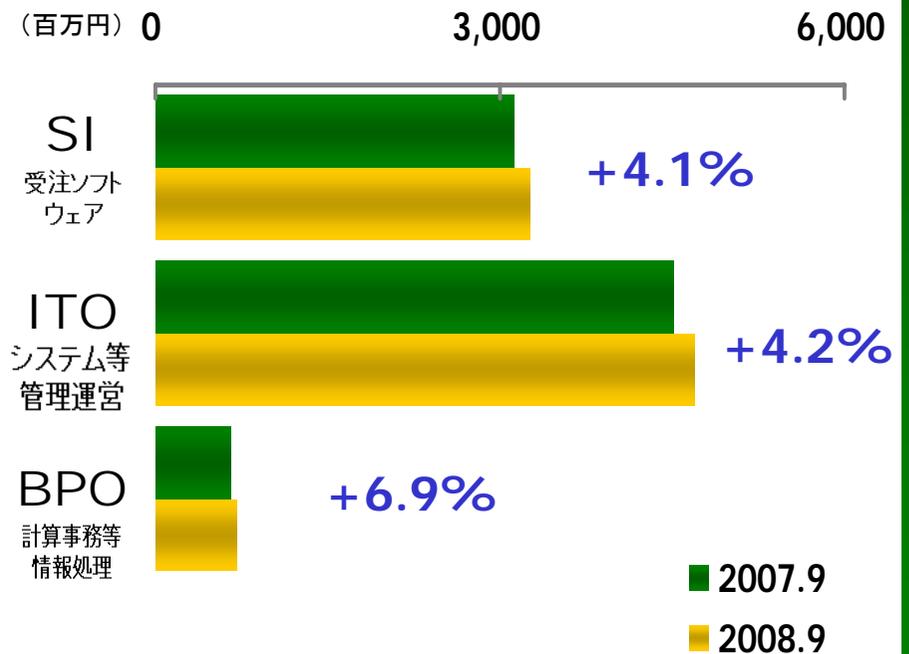
情報サービス業界動向 (2008年上期実績)



Breakthrough 200!



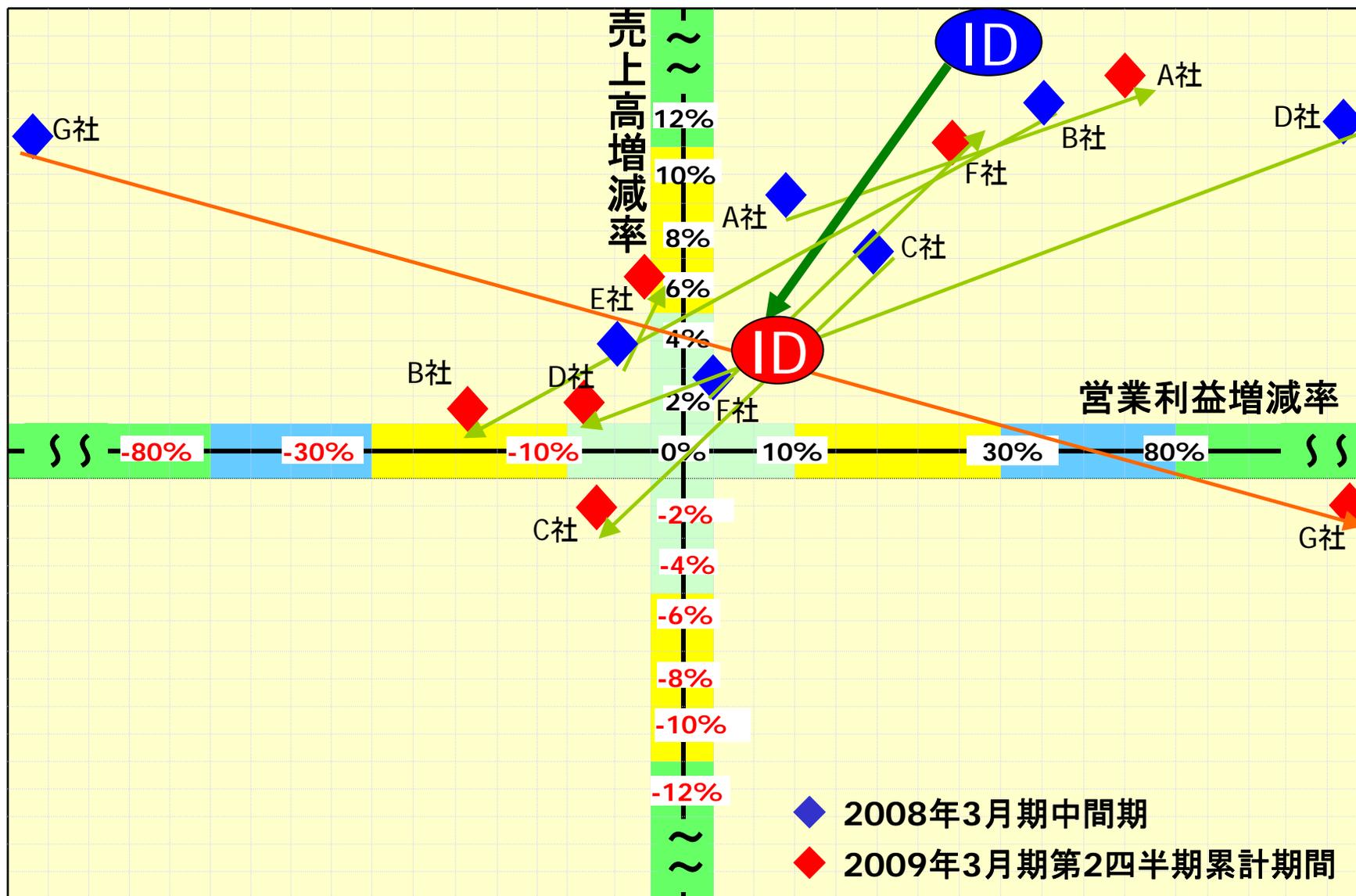
当社の2008年度上期実績



出典: 経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」(2007年1月~6月、2008年1月~6月)より当社作成

同業他社の決算状況 (第2四半期累計期間実績)

Breakthrough 200!



出典: 各社2009年3月期第2四半期決算発表資料より当社作成

Breakthrough 200 !

3. 通期の見通しと今後の方向性について
 - ◆ 2009年3月期の業績見通し
 - ◆ 今後の方向性—成長戦略&中期経営計画
 - ◆ CSR経営について

2009年3月期業績の見通し



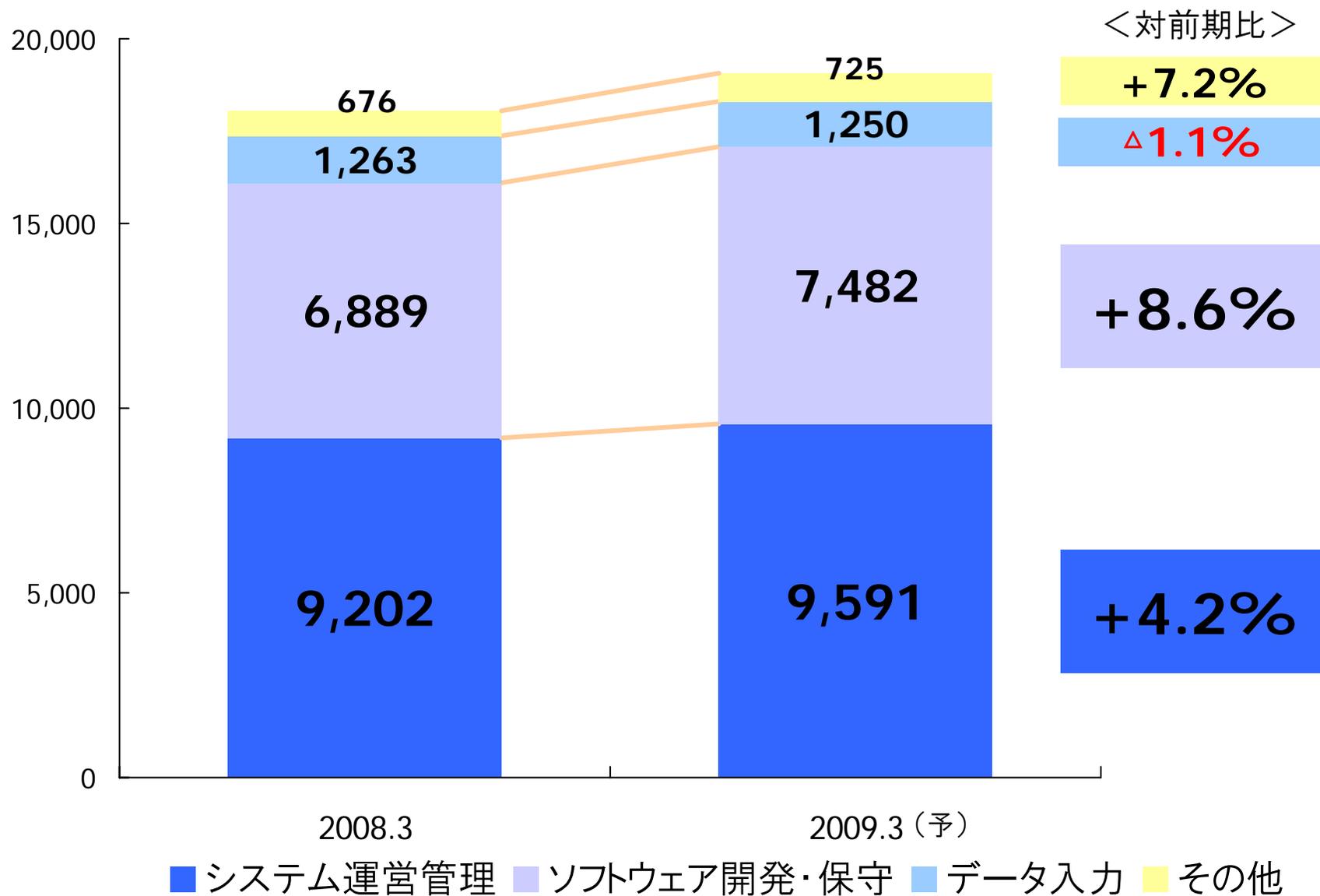
Breakthrough 200!

(百万円)	2009.3	2008.3	前期比
売上高	19,050	18,032	+5.6%
営業利益	1,270	1,200	+5.8%
経常利益	1,250	1,191	+4.9%
当期純利益	670	594	+12.6%
1株当たり当期純利益	90.20円	79.58円	+13.3%
配当金	19円	19円	
配当利回り	4.0%*	3.1%	
連結配当性向	21.1%	23.9%	

*10月31日時点の株価470円にて算出

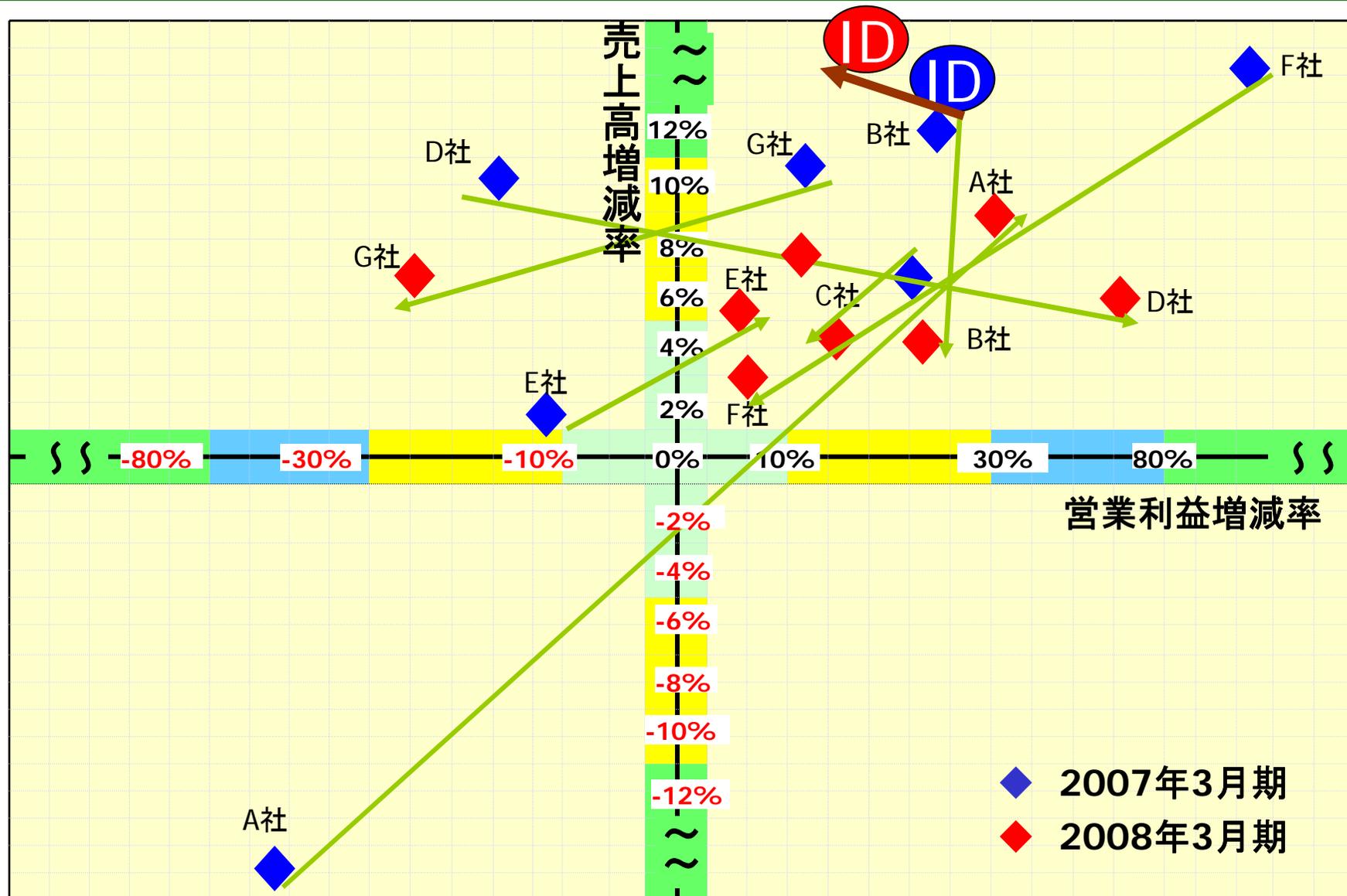
2009年3月期業績の見通し(事業別売上) **ID GROUP**

Breakthrough 200!



同業他社の決算状況 (2007.3/2008.3)

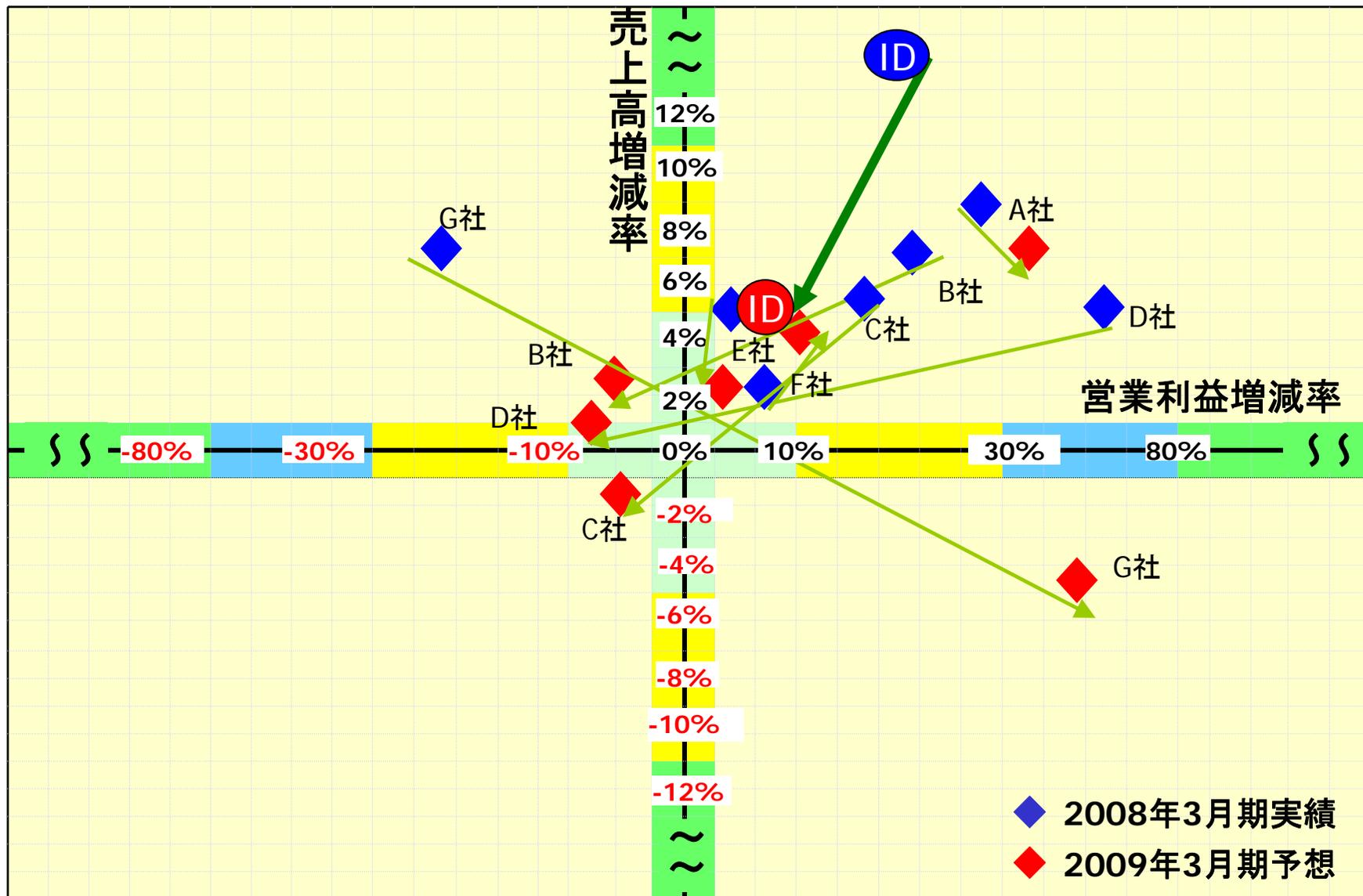
Breakthrough 200!



出処: 各社2008年3月期決算発表資料より当社作成

同業他社の通期予想 (2008.3/2009.3)

Breakthrough 200!

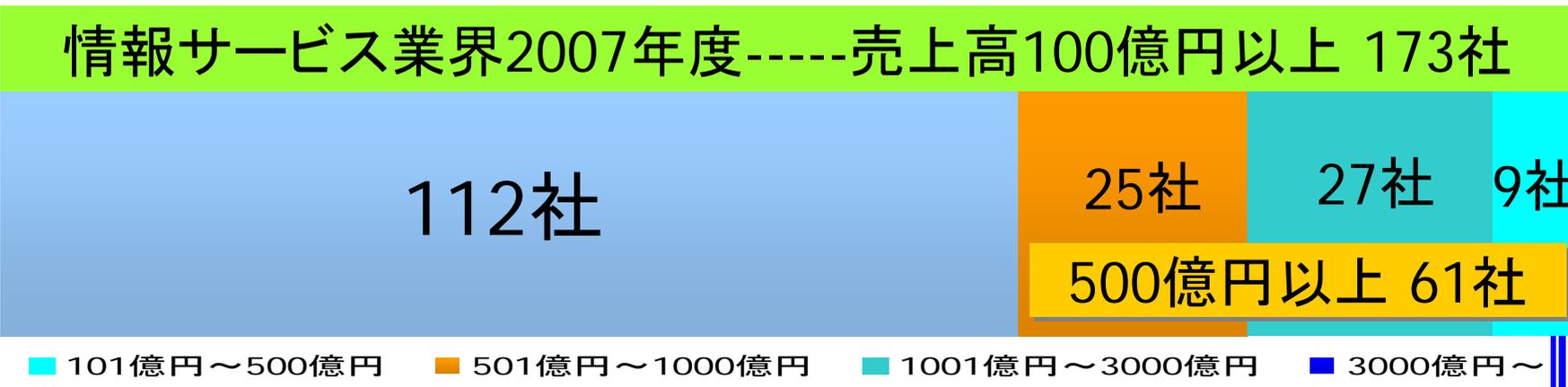


出典: 各社2009年3月期第2四半期決算発表資料より当社作成

中期経営計画—今後の方向性



Breakthrough 200!



STEP2 売上高500億円

STEP1 業界ランク100位

STEP 2

ID 2007

STEP 1

500億円/60位

180億円/128位

250億円/100位



出処: 2007年度ソリューションプロバイダ業績ランキング—日経ビジネスソリューションズ2008/7/30号

Breakthrough 200 !

- 目標
- 生産性向上
 - 安定成長
 - 人材育成

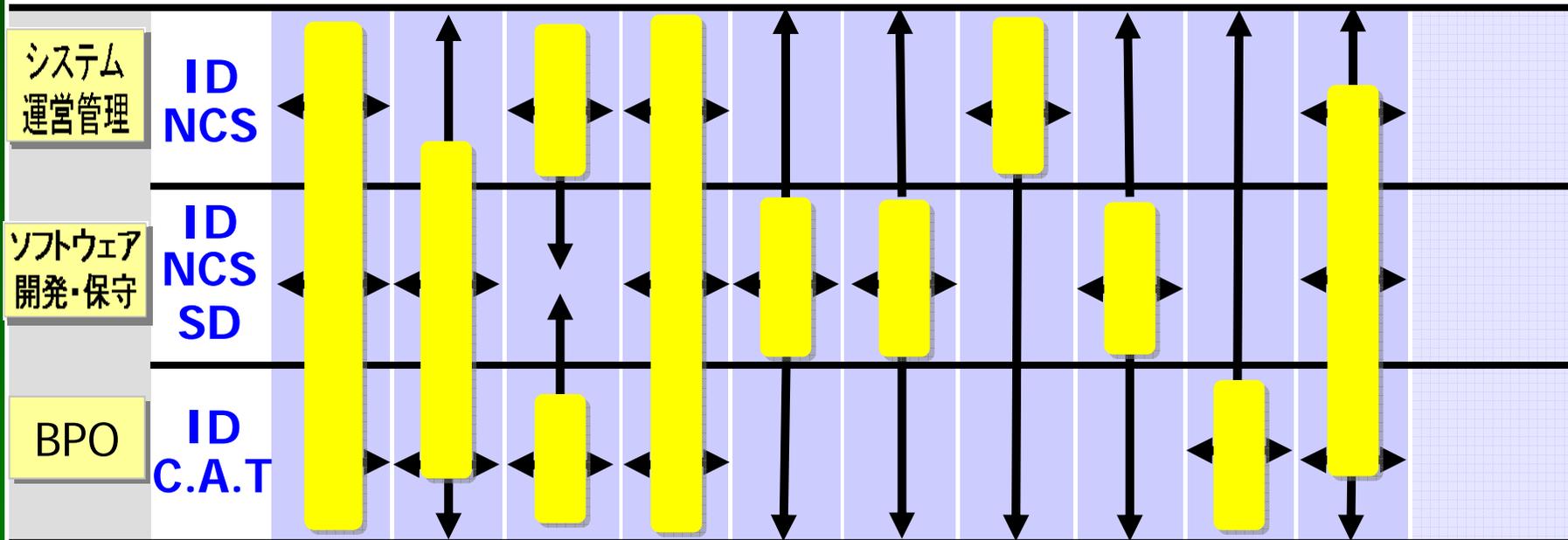
	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期
施策	<ul style="list-style-type: none">▶ NCS社の事業見直し▶ グループ内管理部門の集約	<ul style="list-style-type: none">▶ BS(基盤系業務教育)部の新設▶ CAT社の連結子会社化	<ul style="list-style-type: none">▶ 内製化の推進▶ 人材育成の強化
	<ul style="list-style-type: none">★ グループ内の業務コラボレーションとBOO *戦略の推進★ 社員教育強化★ 中国オフショアの活用(運用・開発・BPO)		

*BOO戦略: ビジネス・オペレーションズ・アウトソーシングの略称で、川上から川下までの一括サービスを提供する戦略です。

グループ全体のBOO戦略*で既存顧客へ深耕

*BOO戦略: ビジネス・オペレーションズ・アウトソーシングの略称で、川上から川下までの一括サービスを提供する戦略です。

既存顧客: A社 B社 C社 D社 E社 F社 G社 H社 I社 J社 ……X社



現在



未来

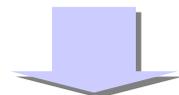


プライド(コンサルティング)
ID武漢(オフショア)

新規顧客
新規サービス C.A.T

Breakthrough 200!

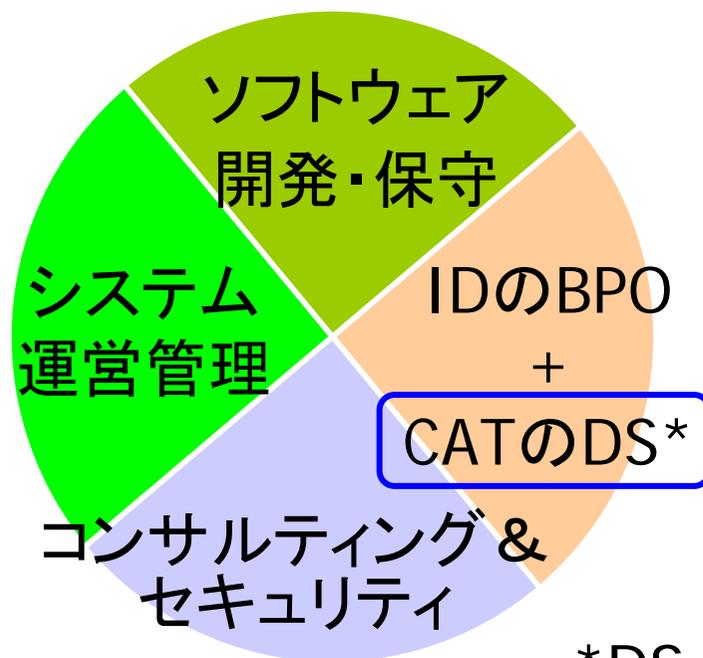
戦略的な連結子会社 ⇒ 付加サービスの提供



グループ全体にてBOO戦略*を推進

*BOO戦略:ビジネス・オペレーションズ・アウトソーシングの略称で、川上から川下までの一括サービスを提供する戦略です。

<IDグループ事業内容>



文書電子化

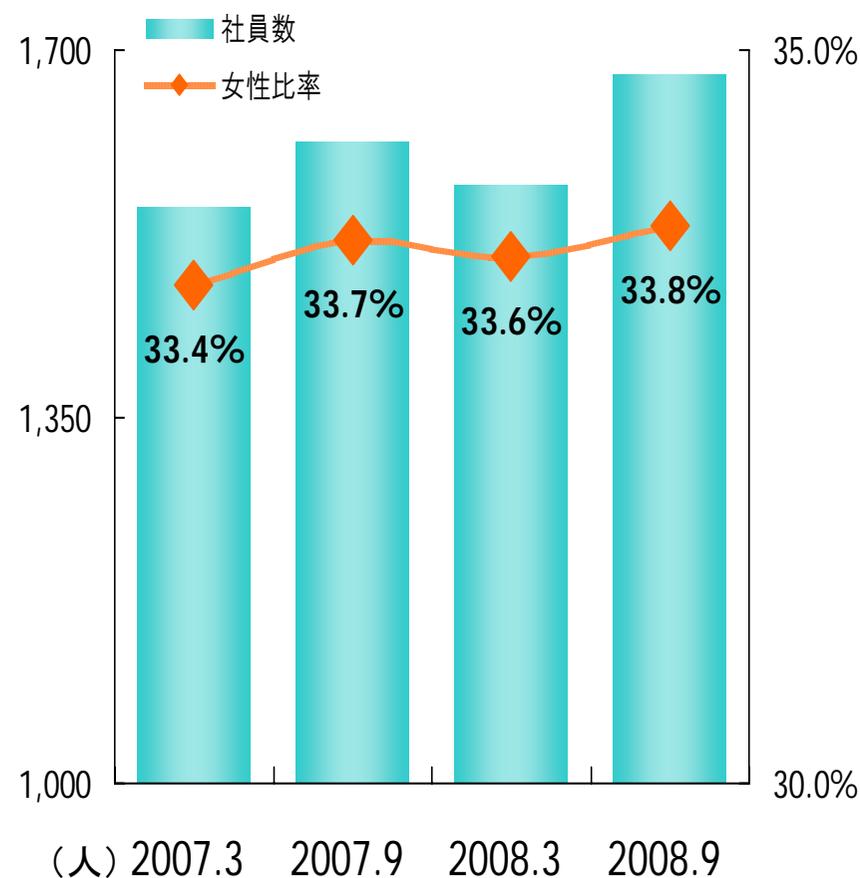
- スキャニング
- データ入力
- CAD
- 画像処理
- DTP

*DS: デジタルソリューション

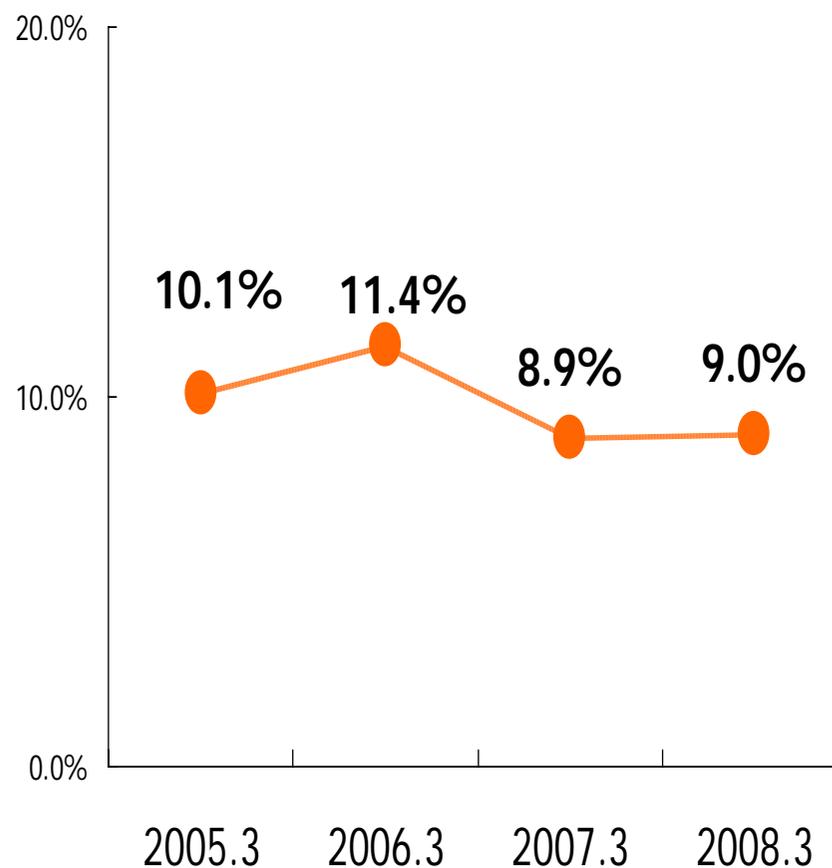
女性比率を意識した人材採用と退職率改善対策の実施

Breakthrough 200!

(単体) 社員数と女性比率の推移



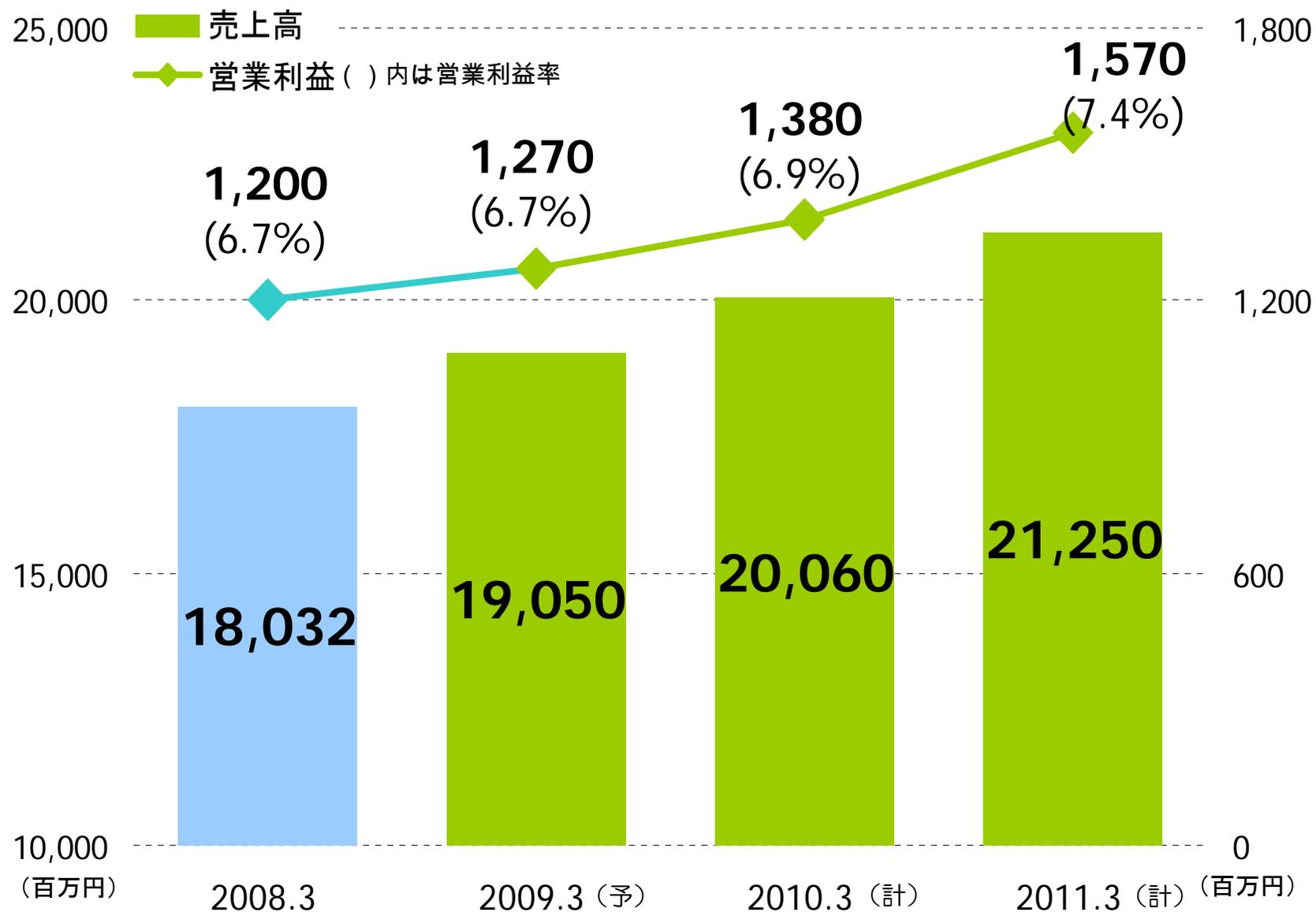
(単体) 退職率の推移



中期経営計画—連結業績目標



Breakthrough 200!



私たちは、わくわくする未来創りに参加する情報サービス企業です。

法令順守の徹底

- ★ コンプライアンスハンドブックを作成し、全グループ社員に配布
- ★ コンプライアンス勉強会をグループ全社にて実施（年2回）
- ★ 社内外にコンプライアンス相談窓口を設置
- ★ 社内CSRアンケートの実施（年1回）

- プライバシーマーク認証取得
- ISO9001認証取得
- ISMS（ISO27001）認証取得

環境保護への取り組み

- ★ ISO14001認証取得
- ★ チーム・マイナス6%に参加
- ★ 地域清掃活動

支援活動

- ★ 华中科技大学ソフトウェア学部（中国・武漢）に「ID奨学金」を設立（現在在籍奨学生6名）
- ★ 「湖北経済学院ID日本語講座基金」を設立
- ★ 「J-KIDS」全国小学校ホームページ大賞に協賛
- ★ シニア向けパソコン教室開催（年2回）
- ★ 国連WFP協会（国連世界食糧計画を支援するNPO法人）の評議員に加入
- ★ ユニセフ（国際連合児童基金）に募金
- ★ 新内浄瑠璃の継承者、鶴賀流第11代家元鶴賀若狭掾師匠（人間国宝）の活動支援
- ★ 「東京オペラグループ」とフルートアンサンブル「Lynx」の活動支援

社長室 山内 佳代

TEL 03-3262-5177 (直通)

FAX 03-3264-7145

E-mail ir@idnet.co.jp

免責事項



本プレゼンテーション資料には、株式会社インフォメーション・ディベロップメントの業績予想、将来戦略、事業計画などの将来情報や経済動向、他社との競争状況などの潜在的リスクや不確実な要素が含まれています。

これらの歴史的事実以外の情報に含まれる予測及び計画は、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断しています。

その為、実際の業績、事業展開または財務状況は、今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な原因により、記述されている将来予測及び計画とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。